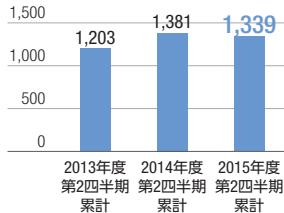


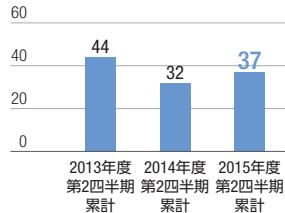
# 2015年度第2四半期累計期間セグメント別概況(連結)

## 情報通信システム

売上高 (億円)



営業利益 (億円)

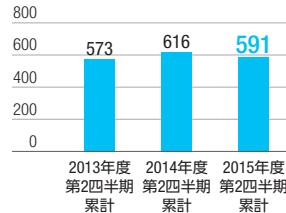


外部顧客に対する売上高は、1,339億円(前年同期比42億円、3.0%減少)となりました。ソリューション&サービスでは金融および法人向け案件が、社会システムでは道路交通関連システムや市町村向け防災システムが順調だったことから、それぞれ増収となりました。通信システムは、キャリア向け既存NW機器の販売収束影響により減収、メカトロシステムは、国内向け現金処理機は好調に推移したものの、中国販売パートナー向けATMやブラジル子会社の売上減により減収となりました。

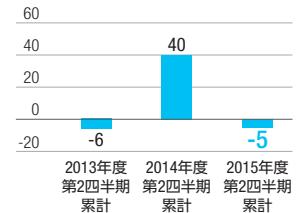
営業利益は、物量減の影響を固定費削減などで吸収し37億円(同5億円増加)となりました。

## プリンター

売上高 (億円)



営業利益 (億円)

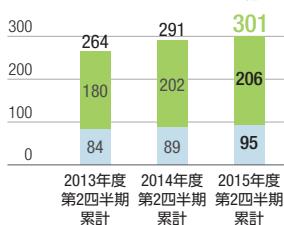


外部顧客に対する売上高は、591億円(前年同期比25億円、4.1%減少)となりました。カラーおよびモノクロLEDプリンターでは、新商品のA3カラーMFPをはじめとする戦略商品の販売は概ね順調だったものの、特にカラープリンターの既存商品が、欧米など先進国の市場縮小を受けて減少しました。加えて、相対的に低価格な商品では競合の価格攻勢に対し、収益性重視の方針から追従しなかったことも影響しました。

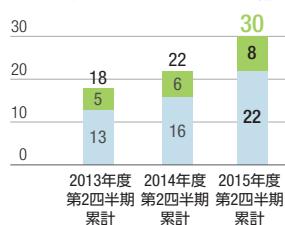
営業損失は、物量減や固定費の増加、為替の影響により5億円(同45億円悪化)となりました。

## EMS、その他

売上高 (億円)



営業利益 (億円)



外部顧客に対する売上高は、EMS事業で206億円(前年同期比4億円、1.9%増加)、その他の事業で95億円(同6億円、6.3%増加)となりました。EMS事業では新規案件獲得やM&Aの効果により、その他の事業ではリードスイッチなどの部品関連が好調だったことにより、それぞれ増収となりました。

また、EMS事業の営業利益は8億円(同2億円増加)、その他の事業の営業利益は22億円(同6億円増加)となりました。